

## 島原カーボンニュートラル推進協議会 2022年4月 レポート

No.1

2022年4月 島原カーボンニュートラル推進協議会（略称『SCN』）  
を立ち上げました（英語表記：Simabara Carbon Neutral – Promotion Council）

SCNの活動目的は、島原市にフィットするカーボンニュートラル& SDGs活動の検証、および日々次々に出現する新技術や日本各地の活動の調査分析を行い、定期レポートを行います。

また、その検証・調査分析を踏まえた内容を島原市の行政・市民・関係団体への提言やセミナーを行い、それらをネットを駆使して全国への情報発信を行うことを通じて島原に最適で実りのあるカーボンニュートラル& SDGs活動を推進し、新しい地域活性化と観光発展に寄与することを目的とします。

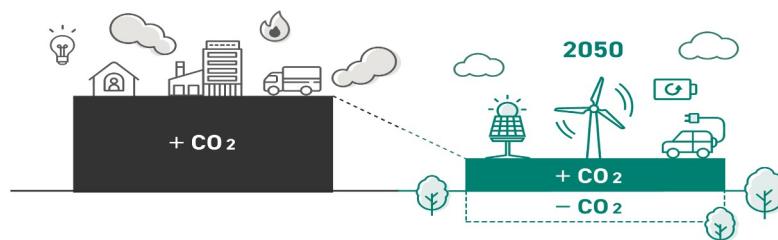
### ◆◆ カーボンニュートラルとは ◆◆

温室効果ガスの排出量と吸収量を均衡させることを意味します。

カーボンニュートラルの達成のためには、地方独自の活動も含め、市民一人一人が温室効果ガスの排出量の削減と吸収作用の保全及び強化活動を実践しなければいけません。

### ◆◆ SDGsとは ◆◆

持続可能な開発・行動目標のことと言います。特にカーボンニュートラルでは地方にフィットとした脱炭素手法で持続可能なものでなくてはいけません。



自然も経済・観光も持続可能、そんな島原を目指します

島原の脱炭素社会の実現に役立つ情報を発信します





# 島原カーボンニュートラル推進協議会

## SCN活動内容紹介

SCN定期レポート (月一回)	<ul style="list-style-type: none"> <li>新しいカーボンニュートラルの手法や日本各地の実施例をまとめる</li> <li>島原市で検証した事や実際導入された方のインタビューをまとめる</li> <li>毎月、市役所と議会に配布</li> <li>毎月、会員や関係団体に配布</li> <li>ネットで公開(市民向け)</li> </ul>
調査、推進報告書作成	<ul style="list-style-type: none"> <li>隨時市役所と議会に配布</li> <li>隨時会員や関係団体に配布</li> <li>ネットで公開(市民向け)</li> </ul>
話題の機器や手法を試してみる	<ul style="list-style-type: none"> <li>一緒にやる会社や団体の募集(装置製造も地元企業に声かけ) ➢SCNレポートやネットで募集</li> <li>たとえば新しい発電方法のテスト導入と検証</li> <li>畜糞発電(畜産農家や農協との共同実験)</li> <li>太陽電池で水分解しての水素生成と貯蔵検証(メーカーとの協業)</li> <li>超小型水力発電機のテスト導入と検証(メーカーとの協業)</li> <li>実験での潮力発電装置構築と検証(大学との共同研究打診)</li> </ul>
セミナー開催	<p>年4回程度のカーボンニュートラル啓発セミナーの開催 (専門家や大学の先生等を呼ぶ)</p>
車関係	<p>EVラリーを島原市で企画(毎年)脱炭素推進意欲を高める            ①市民のEVへの関心の増大、②給電施設の早急な整備、③島原市がカーボンニュートラル先進市として全国へ発信、④新しい観光資源の追求</p> <p>・<b>メーカーに依頼して電気自動車や水素自動車の試乗会の開催</b> (当然SCNでレポート)            •充電スタンド設置活動=役所や企業の賛同を募り計画と都度発表            •水素ステーションの設置活動=役所や企業の協賛を募る</p>
募金や協賛で独自設置	<p>(1)太陽電池の街灯をSCN独自で立てる(意義のパネルも含め)            (2)小さい風力での街灯をSCN独自で立てる(意義のパネルも含め)            (3)何ヶ所か電気自動車の給電設備をSCN独自で立てる(意義のパネルも含め)</p>

